

平成 30 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社アークン
代表者名 代表取締役社長 嶺村 慶一
(コード番号：3927)
問合せ先 取締役管理部長 小幡 成徳
(TEL. 03-5825-9340)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）第 2 四半期決算短信にて開示しました平成 30 年 3 月期の通期業績予想を下記とおリ修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 586	百万円 △139	百万円 △139	百万円 △139	円銭 △35.14
今回修正予想（B）	656	△33	△28	△3	△0.74
増 減 額（B－A）	69	105	111	136	-
増 減 率（％）	11.9	-	-	-	-
（参考）前期実績 （平成 29 年 3 月期）	609	△110	△112	△357	△90.42

（注）当社は、平成 28 年 7 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、前期実績の 1 株当たり当期純利益を算出しております。

2. 修正の理由

売上面は、UTM 製品（注 1）とサーバー製品（注 2）が売上高を押し上げる要因になる見込みです。

UTM 製品は、第 3 四半期累計期間において、新製品を拡販することで、既存製品のリプレイス対応が進み、新規顧客の発掘につながったことが、売上高の増加に寄与しております。第 4 四半期においても、引き続き UTM 製品は売上高の増加に寄与すると見込んでおります。

サーバー製品は、第 3 四半期累計期間において、新製品の販売開始や他社との製品共同企画等により、サーバー製品の拡販が進んだことが、売上高の増加に寄与しております。同じく第 4 四半期においても、サーバー製品は売上高の増加に寄与すると見込んでおります。

費用面は、第 3 四半期累計期間において、業務効率化による人件費の圧縮や経費削減に努めたことにより、販売費及び一般管理費が減少しております。第 4 四半期においても、業務の効率化を推進することにより、販売費及び一般管理費の削減効果が継続する見込みです。

上記に挙げました売上面及び費用面の要因により、当社の売上高及び各段階損益が改善する可能性が高い状況を踏まえ、通期業績予想の修正を上記の通り公表するものであります。

（注） 1. UTM 製品とは、複数の異なるセキュリティ機能を一つのハードウェアに統合した製品であります。

2. サーバー製品とは、特定の用途向けに開発された専用サーバーにセキュリティソフトウェアをインストールし、販売する製品であります。

3. 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、実際の業績が予想数値と異なる可能性があります。

以 上